

一般社団法人山口県医師会平成30年度第12回理事会

9月6日 午後5時～6時15分

河村会長、林・今村副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・清水・前川常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 第1回郡市医師会長会議について

10月11日開催の標記会議の日程及び議題について協議を行った。

2 平成31年度特定健診の標準単価及び後期高齢者健康診査の単価（案）について

今年度行われた診療報酬改定による血液採取（静脈）の25点→30点、及び平成31年10月からの消費税増税分の対応を行った単価に変更することが承認された。

3 特別支援学校における「医療的ケアマニュアル」の作成について

河村理事より、9月6日に開催された山口県教育庁主催の「特別支援学校における医療的ケア運営協議会」に出席した際、標記マニュアルの作成を依頼された旨の報告及び検討の提案がされた。河村会長より、昨年度から検討課題の一つにしていた事案であることから、1年限定の作成委員会を設置して本会において作成することが提案され、承認された。

4 山口県医療審議会の委員の構成について

山口県医療政策課より、標記審議会委員の任期満了に伴い、委員の構成を変更したい旨の提案があり、現在本会推薦の委員2名を1名にすることが承認された。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会（8月23日）

病院1件の事案について審議を行った。（林）

2 山口県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会（8月23日）

ジェネリック医薬品の使用状況及び平成30年度事業計画案等について協議を行った。

（林）

3 第1回山口県助産師出向支援導入事業協議会（8月23日）

平成30年度助産師出向に関する調査結果及び事業計画の進捗状況が報告され、その後、助産師出向を推進する上での課題と対策等について協議を行った。（沖中）

4 地域医療構想調整会議：検討部会「山口・防府」「宇部・小野田」（8月23日）

山口・防府地区では、高度急性期・急性期部会及び回復期・慢性期部会の合同検討部会が開催され、宇部・小野田地区では、急性期医療連携検討部会が開催された。平成30年度の検討部会、調整会議の取組促進に係る対応、地域医療構想の実現に向けた医療機関の対応方針等について、山口県より説明が行われた。（前川）

5 第 21 回中国四国医師会共同利用施設等連絡協議会（8 月 25 日）

広島県医師会の担当で開催された。第 1 分科会「医師会病院」及び第 2 分科会「医師会立検査センター（医療連携ネットワーク等を含む）」では、各県からの状況報告や意見交換が行われ、その後、日本医師会の今村 聡 副会長による特別講演「日本医師会の考えるこれからの医療政策」が行われた。（沖中、前川）

6 臨床研修医交流会（8 月 25・26 日）

1 日目は、山口県医師臨床研修推進センターの事業紹介、山口大学大学院医学系研究科小児科学講座の長谷川俊史 教授による特別講演「小児科学の魅力～すべてのこどものために～」、グループワーク「行列のできる研修医相談所」及び懇親会を開催した。2 日目は、日本海総合病院の小山雄太 先生による特別講演「体液・電解質管理をみんなで考える」、症例検討会及びグループワークのベストプレゼンテーション賞の発表が行われた。（中村）

7 日医地域包括診療加算・地域包括診療科に係るかかりつけ医研修会（8 月 26 日）

地域包括診療加算・地域包括診療料の診療報酬上の施設基準にある「慢性疾患の指導に係る適切な研修」の必須要件を網羅した内容で、施設基準の届出に特化した研修会として行った。糖尿病、認知症、脂質異常症、高血圧症、禁煙指導等の 9 講義により、日本医師会で開催の研修会をテレビ会議により実施した。全国で 7,600 名の申込み、本会では 95 名が受講した。（萬）

8 中国地方社会保険医療協議会山口部会（8 月 29 日）

医科の新規指定はなかった。（河村会長）

9 健康福祉月間標語審査会（8 月 29 日）

審査委員として厳正なる審査を行った。（事務局長）

10 社保・国保審査委員合同協議会（8 月 30 日）

協議題 5 題、会員からの意見要望 16 項目について協議を行った。協議結果は本号（ブルーページ）に掲載。（萬、清水）

11 宇部市医師会・美祢市医師会との懇談会（8 月 31 日）

本会から、組織強化（医師会員の加入促進）及びオレンジドクター（もの忘れ・認知症相談医）制度について説明を行い、宇部市医師会より提出された議題では、地域医療情報ネットワークに関して意見交換を行った。（加藤）

12 第 2 回都道府県医療政策研修会・第 1 回地域医療構想アドバイザー会議（8 月 31 日）

研修会では、厚生労働省医政局地域医療計画課による「地域医療構想の進め方等について」の説明が行われ、その後、大阪府及び長野県より事例紹介が行われた。アドバイザー会議では、厚生労働省医政局より、地域医療構想の現状及びアドバイザーに期待されることについての説明及び浜松医科大学の小林利彦 先生による活動状況報告が行われた。

（前川）

13 山口大学医学部附属病院情報システム監査（8 月 31 日）

電子カルテの監査を行った。概ね適正に運用されていた。（中村）

14 健康スポーツ医学実地研修会（9月1日）

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの佐竹昭介 医長による講演「超高齢社会におけるフレイルの意義と対策」及び筑波大学大学院人間総合科学研究科の山田 実 准教授による実地研修「サルコペニアに対する運動療法の効果と実際」が行われた。（藤本）

15 第149回生涯研修セミナー（9月2日）

午前中は、山口大学大学院医学系研究科歯科口腔外科学講座の三島克章 教授による「医科歯科連携に関わる最近の話題」及び東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻医療情報学分野の大江和彦 教授による「AI時代の医療の可能性と課題」の講演2題、午後は専門医共通講習「②感染対策（必修）」として、昭和大学医学部産婦人科学講座の松本光司 教授による「子宮頸がん予防のための検診とワクチン：もはや日本は後進国!？」及び山口大学大学院医学系研究科システムバイオインフォマティクス講座の浅井義之 教授による「AIとシステムバイオロジーによる医科学の展開」の講演2題が行われた。参加者75名。

（加藤）

16 第1回山口県障害者施策推進協議会（9月3日）

「やまぐち障害者いきいきプラン（2018～2023）」に係る今年度の主な取組等について協議を行った。（今村）

17 第1回山口大学医学部附属病院監査委員会（9月3日）

医療の質・安全管理部の活動状況、特定機能病院のガバナンスに関する改正事項の対応状況、前回委員会の指摘事項の対応等について協議を行った。（河村会長）

18 医療紛争防止研修会（9月5日）

JA山口厚生連周東総合病院において、「当院の医事案件について」（周東総合病院：馬場良和 院長、同医療安全管理室 丸田綾子 看護師長）、「医療紛争の現状と問題点」（本会 林副会長）、「高齢者を扱う医療機関・介護施設に関連する裁判例」（末永久大 弁護士）の講演3題による研修会を行った。参加者は医師・看護師等医療関係者80名。（林）

19 広報委員会（9月6日）

会報主要記事掲載予定（10～12月号）、炉辺談話、歳末放談会、県民公開講座等について協議した。（今村）

20 会員の入退会異動

入会5件、退会3件、異動4件。（9月1日現在会員数：1号1,280名、2号874名、3号449名、合計2,603名）

医師国保理事会 ー第10回ー

1 第17回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日（金・祝）に彦島公民館で開催する標記ウォーキング大会の特別講演講師、ウォーキングコース等について協議、決定した。